(ご参考:12/20) 経済関係ニュースレター(在シアトル総領事館)

ワシントン州日系企業・団体・レストラン関係者の皆様

在シアトル日本国総領事館経済班です。

本ニュースレターでは、当地の日系企業・団体、レストラン関係者の皆さまを含む在留邦 人の方々へ、当地経済や日米関係等のニュースを「経済関係ニュースレター」として配信 するものです。今後の配信を希望されない場合は、件名に「ニュースレター配信解除」と 記入の上、こちらまでメールを返送ください。

本日の参考情報を以下のとおりお知らせします。

このニュースレターでは、多くの方にご利用いただける有益な情報の提供があった場合、 情報元を示して掲示しています。なお、このことは、総領事館として、情報元の団体・個 人をいかなる意味でも宣伝・推薦するものではないことを申し添えます。

本ニュースレターを追加で受け取りたい方が周りにいらっしゃいましたら、

<u>こちらの登録フォーム</u>をご紹介ください。また、当地日系企業等に周知できる有益な情報などございましたらお知らせください。館内で確認し、公平・中立の観点から適切なものを本ニュースレター等で共有させていただきます。

在シアトル総領事館では別途、月1回の英語ニュースレター"From Japan to the Northwest"を配信しています。こちらでは日本に関する政治・外交等の情報や当館の活動などを発信しています。登録及び過去のアーカイブはこちらから。

日ワシントン州経済関連ニュース

(1) ワシントン州 屋外労働者の大気汚染からの保護を義務付け

12月14日、ワシントン州の労働産業局は、従業員を屋外で労働させる雇用主に対し、 大気の状態を監視し、従業員にマスク等の保護器具や訓練をし、清浄な空気空間を提供す ることを義務づける新たな規制を発表した。近年、ワシントン州では、夏季に発生する森 林火災の影響で大気の質が悪化している。来年1月15日から施行される本規制により、 州内の企業は最大1,460万ドルの新たな費用負担が必要となると見られる。(12/18 付シ アトルタイムズ記事)

(2) グーグル社のアプリ訴訟 ワシントン州のユーザーに 1,000 万ドル以上の支払い

グーグル社のアプリストア「グーグルプレイ」を巡る訴訟で、2016 年以降に同ストアを利用したワシントン州の住民は、同社が負担する計 1,060 万ドルの支払いを受けることになる。これは、同社がアンドロイドのアプリ配信市場を不法に独占しているとして2021 年に全米 37 の州とワシントン D.C.が提訴したもので、同社は全米で計 7 億ドルを支払わなければならない。提訴したワシントン州のボブ・ファーガソン司法長官によると、グーグル社の不法な独占によりアプリの開発者は自らのアプリの価格を上げざるを得ない状態になった。対象となるユーザーは少なくとも 2 ドルを受け取り、2016 年 8 月から 2023 年 9 月までの間に同ストアで支払った金額に応じた賠償金を受け取る。ワシントン州におけるアンドロイドのユーザーは推定 290 万人で、アプリの開発者は同 4 万人。(12/20 付シアトルタイムズ記事)

(3) 化学物質を巡る訴訟でモンサント社がワシントン州住民に 8億 5,700 万ドルの支払い

12月18日、キング郡上級裁判所は、バイオ化学メーカーのモンサント社に対し、モンロー市の学校に通っていた5人の元生徒とボランティアをしていた2人の親に計8億5,700万ドルの支払いを命じた。原告側は、学校の照明器具から漏れたモンサント社製の

化学物質 PCB (ポリ塩化ビフェニル) によって病気になったと主張していた。同社は、バイエル社が 2018 年に買収した。 (12/20 付シアトルタイムズ記事)

(4) フレッド・ハッチンソンがんセンター データ流出で複数の集団訴訟

11月に発生したサイバー攻撃で臨床データの一部が流出したとされる事件で、フレッド・ハッチンソンがんセンターに対し、これまでに少なくとも7件の集団訴訟が起こされた。訴訟によると、同センターの一部の患者と従業員の情報が流出し、ハッカーから脅迫メールが送られた。同センターでは、現在、米司法省の公民権局の指導でデータ流出通知手続きを進めている。今般の被害者数は明らかになっていない。(12/16 付シアトルタイムズ記事)

その他、ジェトロビジネス短信記事より

2023 年 12 月 20 日米ロサンゼルスでアメリカン・フィルム・マーケット 2023 開催、ジェトロが出展

2023 年 12 月 20 日 <u>米クレボン、サンフランシスコ公道で3社目となる自動運転配送デ</u>モンストレーションを実施

2023 年 12 月 19 日 日本映画「君たちはどう生きるか」と「ゴジラ-1.0」が全米週末映画興行成績で 2 週連続トップ 5 に

総領事館からのお知らせ

(1) 第5回成人式USA (再揭)

JIA Foundation と在シアトル日本国総領事館の共催により、日米の新成人の門出を祝う式典です。5回目となる 2024 年は、"Celebrating Wisdom, Courage and Growth"をスローガンに、ベルビューカレッジで開催されます。当館からは角潤一首席領事が、SENPAI として新成人にメッセージを届ける予定です。

【日時】2024年1月13日(土)午後2時30分(PST)

【会場】Bellevue College Carlson Theatre

(3000 Landerholm Cir. SE, Bellevue, WA 98007)

【参加資格】2002年1月から2004年3月までに生まれた在米の「新成人」の若者。 新成人の国籍は問いません。日本語を学んでいたり日本に興味がある新成人も歓迎。

【参加費】無料

【参加申し込み】こちらのリンクから 定員になり次第締め切り

(2) 第22回ジャパン・シアトル AI ミートアップ (Zoom 開催) (再掲)

米国の最先端スタートアップを日本に紹介する AI ミートアップが、今回は 2 日間にわたりオンラインで開催されます。各講演は基本的に英語で通訳はありませんが、スタートアップのピッチ毎の解説などで一部日本語を交えます。

【日時】1日目:2024年1月23日(火)午後4時~午後5時(PST)

2024年1月24日(水)午前9時~午前10時(日本時間)

2 日目: 2024 年 1 月 24 日 (水) 午後 4 時~午後 5 時 (PST)

2024年1月25日(木)午前9時~午前10時(日本時間)

【参加方法】オンライン

【参加費】無料 ※聴講のお申込みは2日間通しのみで無料です。

【参加申し込み】こちらのリンクから

編集後記: 既にお知らせしていますように、本日は経済ニュースレターの今年最後の配信日となりました。今年一年、経済ニュースレターを愛読して頂き誠にありがとうございました。皆様良いお年をお迎えください。来年は1月12日(金)から配信を行います。あと、皆様にお願いが1点あります。今年3月から執筆責任者を務めていますが、毎週配信している経済ニュースレターが皆さんのビジネスや生活に本当にお役に立てているのか?

という疑問が最近ふと湧いてきました。もし、経済ニュースレターの配信について何かご 意見などありましたらこちらまでフィードバックを頂ければと思います。

(注意点) 本情報は、ワシントン州の主要な行政機関や団体のウェブサイトの情報をもとに、その時点における当地日系企業・NPO・邦人労働者に役立つ情報を、皆様のご参考として迅速に日本語で届ける目的で発信しているものです。法的助言を構成するものではなく、法的助言として依拠すべきものではありません。実際の申請等にあたっては、該当するウェブサイトで最新の情報や詳細を直接ご確認ください。なお、当館として個別企業の申請書作成等の支援は出来かねますのでご容赦ください。

(免責)

本メール又は当館情報に関して生じた直接的、間接的、派生的、特別の、付随的、あるいは 懲罰的損害及び利益の喪失については、それが契約、不法行為、無過失責任、あるいはその他 の原因に基づき生じたか否かにかかわらず、一切の責任を負いません。

(領事メールについて)

当館では外国に3か月滞在される在留邦人に対し、旅券法に基づく在留届、帰国・転出等の届出をお願いしております。本届けでメールアドレスをご登録いただいた方に対して、コロナに関する情報や各種安全情報を領事メールにてお送りしておりますほか、緊急時の安否確認を当館から行うためにも必要なものですので是非ご協力ください。詳細はこちらをご覧ください。https://www.seattle.us.embjapan.go.jp/itpr ja/zairyu.html

(Unsubscribe:配信停止)

当館が把握しているワシントン州日系企業に本ニュースレター をお送りしております。 今後、本メールが不要な方はその旨ご返信をお願いいたします。 ******

Consulate-General of Japan in Seattle

701 Pike Street, Suite 1000

Seattle, WA 98101